

平成 21 年 11 月 9 日

各位

取締役社長 野 口 正 剛

平成 21 年度経営計画における 収益目標数値の下方修正について

昨秋、米国の金融危機に端を発した世界規模の景気悪化は、当社グループにも多大なる影響を及ぼし、第三次中期経営計画（MLP-1000 計画）の数値目標は大幅な未達を余儀なくされました。

深刻かつ長期化する経営環境の悪化に出口が見えない中、今年度は、単年度の経営計画で次期中期経営計画“MLP-EX1000 計画”に向けた「企業基盤の更なる強化」に全社一丸となって取り組んでまいりました。

しかしながら、当社を取り巻く環境は予想を上回る悪化を見せ、コスト削減目標では、一定の成果を上げているものの、収益目標に関しては、第 2 四半期決算で発表した業績予想数値との乖離が大きくなりました。

よって大変遺憾ではありますが、収益目標を下記の通り下方修正いたします。

記

		当初の収益目標	修正後の収益目標	差異
連結	売 上	9 5 0 億円	8 1 5 億円	1 3 5 億円
	経常利益	3 2 億円	2 8 億円	4 億円
個別	売 上	7 5 0 億円	6 6 5 億円	8 5 億円
	経常利益	2 5 億円	2 0 億円	5 億円

以 上